

# こんにちは もうり 栄子です



一般質問（2月28日）

能登半島地震からすでに4か月。244人の方の尊い命が失われ、未だ断水が解消しないもどで不自由な暮らしを余儀なくされている皆さんに心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。1日も早く元の暮らしがとり戻せるよう願っています。

長野県としても教訓を生かし、被害を最小限に抑えるための備えが求められます。

物価高が続くなかで県民生活応援の施策を求め2月予算議会では皆さんの思いを代弁させていただきました。

## 【一般質問から】

### 特別支援教育について

**毛利** 特別支援学校の施設整備の課題は山積しているが、調理設備、施設が拡張できず児童生徒と教員へ給食提供がされていない学校がある。給食は大事な食育の一環。改善に向けた取組を伺いたい。

**教育長** 児童生徒については、全員に給食を提供できているが、教員については4校（稲荷山養護、上田養護、諏訪養護、安曇養護）で一部提供できていない状況。今後も児童生徒数や教員数の将来推計を丁寧に行った上で、必要な給食数を提供できるよう計画的に厨房の拡張等を行うほか、給食の製造機器の大型化や、調理するラインの工夫等も行っていく。

### 通級指導教室について

**毛利** 通級指導教室を増やすにあたり、専門性と経験がある教員の増員と教室の確保が必要である。どのように進めていくのか。

**教育長** 通級指導教室はH28年度75教室から本年度は156教室と整備を進めてきた。担当教員は特別支援教育に関する高い専門性が求められるため、専門性向上と教員の確保に努めてきた。教室は空き教室等の活用により確保してもらっている。市町村教育委員会等と連携し、教育的ニーズに応じた支援が行えるよう取り組む。



### 会計年度任用職員の任用について

**毛利** 採用時に資格が必要であったり、高度な専門性を有している消費生活相談員や女性相談員は、会計年度任用職員ではなく正規職員として採用するべきではないか。

**総務部長** 総務省の事務処理マニュアルに基づき、常勤職員・非常勤職員の区分を行っている。一方で、県民のニーズや社会を取り巻く状況の変化に合わせて、雇用形態を柔軟に見直していくことも重要だと認識しており、今後必要に応じて、最適な雇用形態について見直していきたい。

**毛利** 困窮し、過酷な状況の女性を最前線で支える高度な知識と専門性を持った職員が雇止めの不安にさらされながら官製ワーキングプア状態では、あまりにひどい。正規職員での任用を切にお願いしたい。

## 【産業労働委員会】

### 航空機産業の現状について

小型ジェット機の開発を担ってきた三菱リージョナルジェット（MRJ）がとん挫し、コロナの影響もあるなかで航空機産業は困難が増していると思われるため、特区を取って県が支援し、参入を探ってきた事業所の現況について質問。県はボーイング社からの受注やドローンの開発、航空機の電動化などで支援を強めていると答弁。

国の防衛費の増大化の中で県の支援が軍事産業につながらないよう目配りしていただきたいと求めました。



## 【観光委員会】

### 宿泊税について

新たな観光財源として宿泊税が検討されています。市町村の独自課税の動きもあるため、二重課税への考え方や、何に充当するのかの明確化、宿泊業者の納税の手間に対する考え方を質問しました。

検討部会での中間報告を踏まえ観光振興審議会で課題について検討するとの答弁がありました。



J A長野中央会と懇談（2月2日）



松本ろう学校視察（2月6日）



阿智村災害現場視察（3月15日）

## 日本共産党県議会報告

No 4 2024年4月 【2024年2月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室  
TEL 026-237-6266（直通） FAX 026-237-6322  
E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp ホームページ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

